

第46回日本スキーパトロール協議会総会



全国総会

滋賀・琵琶湖ブランドホテルで総会 来年の総会は岩手県奥州市で

第四六回日本スキーパトロール協議会総会が、八月二六日～二七日「琵琶湖周航の歌」誕生一〇〇周年の、滋賀県大津市おごと温泉「琵琶湖ブランドホテル」で開催されました。

岩手県支部からは、遠藤正、西館忍、佐藤安美、高橋秀幸、齊藤孝、及川力夫妻、本宮秀孝夫妻さんと私を含めた一〇名が参加しました。

PATO

岩手

協議会

No57号

事務局

〒029-4503

金ヶ崎町西根真析

152

日本スキーパトロール協議会
岩手県支部

http://www.geocities.jp/patokyoku_iwate/

前日の25日、新幹線と飛行機(仙台→大阪)を乗り継いで京都駅経由で滋賀県へ移動、国宝彦根城天守(附櫓及び多聞櫓)を観光しました。本丸で、ゆるキャラの「ひこにゃん」と遭遇しました。

総会当日は、10時からの理事会に遠藤副会長と西館監事が出席しました。午後の総会までは、特別史跡安土城跡の観光と、安土城天守信長の館を見学しました。

総会が開催され、北は北海道から南は山口県まで86名の参加で開会しました。

一戸会長の挨拶は「仲間と集い、語り合い、情報を交換し、団結し目標を共有することが仲間である」との言葉を頂きました。

議事が進行され17年度事業・決算報告及び、18年度事業・予算(案)が拍手で承認されました。又、役員改選が行われ一戸会長が顧問に就任して、後任の副会長に遠藤副会長が選出されました。新会長就任挨拶では「これまでの一戸前会長路線を踏襲しながら、さらなる協議会の発展に寄与する」との力強い決意が込められた挨拶でした。

本宮さんから次回開催地のプレゼンが行われ、岩手県「国民宿舎サンホテル衣川荘」での開催と、翌日の観光は中尊寺及び毛越寺を予定しているの、全国多数の会員の参加をお願いしました。

記念講演は、MACLEAR TH(マックアース)による、中山間地域に位置するスキー場等の再生を手がけ、地域を活性化し持続可能な地域にしている現状が報告され、大変参考となり有意義な記念講演でした。

懇親会は全国各地の地酒を



持ち寄り、地元料理を味わいながら和やかな中、親睦を深めました。お開きは、「われは湖の子 さすらいの」歌詞による琵琶湖周航の歌の合唱で終了して、2次会へと場所を移動して更なる交流を深めました。6月3日開催された岩手県支部総会に参加して頂いた、大阪地区幹事の今井津司さんとも再開して、友好を深

県支部総会

野田村「えぼし荘」で開催

来年の会場は衣川荘で

平成29年6月3日、岩手県支部総会が、九戸郡野田村国民宿舎「えぼし荘」において、会員15名の参加で開催されました。



今回の総会に参加するにあたり、昨年(平成28年)10月30日に台風10号の被害にあった岩泉町を通る小本街道を行きました。沢から大量の土砂が流れ出した跡や護岸や道路が削られた箇所が数えきれないほどあり、下流の被害の

大きな予想され、案の定、広範囲にわたり小本川が氾濫した跡が残っており、自然の力の大きさを実感し、現状回復への困難さを感じてきました。

総会は、青名煙理事長の開会の言葉に始まり、遠藤正会長の挨拶の後、議長に沢口忠夫さんが選出され、各議案が審議されました。事務局から前年度決算の報告、次年度の予算の説明がなされ拍手で承認され、齋藤孝理事の閉会の挨拶で終了となりました。

18時30分から情報交換会を兼ねた懇親会が開催されました。乾杯に先立ち、ご来賓の久慈市スキー協会副会長の二橋守様より来村のお礼と翌日の研修である三陸鉄道貸し切り列車の説明がなされました。また、情報提供として、県連安対部の高畑伸也委員長からの情勢報告。三陸沿岸の震災復興状況を見たという事で、今回特別に参加された大阪府連所属公パト22期の



めしました。

翌27日の観光は、2台のバスに分乗して世界文化遺産比叡山延暦寺を参拝して午前で解散となりました。支部会員は午後、レトロな外輪汽船「一番丸」での琵琶湖リバークルーズへと出港しました。生演奏を奏でる豪華な観光遊覧でした。

翌28日は京都市内、金閣鹿

苑寺及び、東西25m南北10mの空間に白砂を敷き詰め、15個の石を配した石庭の龍安寺並びに、旧御室御所・世界遺産仁和寺を観光してそれぞれ帰途に着きました。

来年の総会は、岩手県奥州市「衣川荘」での開催です。で、全会員が参加して全国及び同期の仲間達を大歓迎しましょう。

今井津司さんから挨拶を頂きました。

翌日の日曜日は、今回の総会の目玉企画である三陸鉄道貸切イベント列車に乗車しての復興状況の研修、見学でした。えぼし荘から車で陸中野田駅へ移動。列車乗車後は、二橋守さん(三陸鉄道に勤務)から、パネルを使つての三陸鉄道と東日本大震災についてガイドをして頂きました。所要所では速度を緩めたり、停車したりと貸切列車ならではの運行で十二分に景色を堪能、また、復興状況を見学することができました。野田駅で下車し、付近を探索後、復路につき野田駅まで引き返し研修を修了しました。往復2時間半の研修でしたが、震災復興は、少しずつ進んではいましたが、まだまだ時間とお金がかかることだろうと実感しました。

来年の県支部総会は、6月2日を予定しています。また、全国総会が、9月1日に奥州市衣川区で開催されます。全国総会を盛り上げるために、また、地元開催のお手伝いとして、会員の皆様のご参加をお願い致します。

(報告・菅原 健)